

抗 PHLDA3 抗体, マウス モノクローナル (4B6)

71-195 100 ug

PHLDA3 (Pleckstrin homology-like domain family A member 3) は小さな PH (Pleckstrin homology) domain-only protein (ヒトでは 127 アミノ酸から成る)で、脊椎動物ではよく保存されている。近年、PHLDA3 はがん遺伝子である Akt の抑制遺伝子であることが明らかになった (文献 2)。また PHLDA3 は p53 によって発現が誘導されるタンパク質である。これらより、PHLDA3 はがん抑制遺伝子と考えられる。PHLDA3 はまた、足場非依存性細胞増殖を抑制することがわかっている。PHLDA3 遺伝子はヒトの内分泌腫瘍においてしばしば消失していることより、PHLDA3 は内分泌腫瘍マーカーとして臨床応用できる可能性がある。

この抗体は無血清培地で培養されたハイブリドーマの培地より propriety chromatography などのマイルドな方法によって精製された。

用途:

ウエスタンブロットティング

他の用途は試していない。

抗原: ヒト PHLDA3 タンパク質 N-末 1-31 にあたる合成ペプチド

アイソタイプ: マウス IgG2b kappa

形状: 精製モノクローナル抗体 (IgG) 1mg/ml in PBS, 50% glycerol, 濾過滅菌

反応特異性: ヒト PHLDA3 タンパク質。他の種は試していない。

保存: 4°C または -20°C で送付、-20°C で保存。

データリンク: UniProtKB/Swiss-Prot [Q9Y5J5](#) (PHLA3_HUMAN)

文献: この抗体は文献 2 に用いられた。

1. Frank D *et al* (1999) "A novel pleckstrin homology-related gene family defined by Ip1/Tssc3, TDAG51, and Tih1: tissue-specific expression, chromosomal location, and parental imprinting." *Mamm. Genome* **10**:1150-1159 PMID: [10594239](#)
2. Kawase T *et al* (2009) "PH domain-only PHLDA3 is a novel p53-regulated repressor of Akt." *Cell* **136**: 535-550 PMID: [19203586](#)

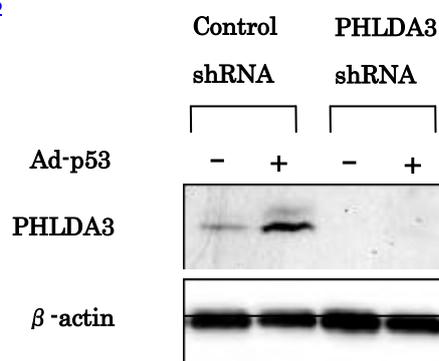


図 1 4B6 抗体を用いたウエスタンブロットティングによって PHLDA3 タンパク質の発現を調べた。

PHLDA3 タンパク質は MDA-MB-468 細胞において Ad-p53 によって誘導された (左図)。

PHLDA3 の発現は PHLDA3 をターゲットにした shRNA によって抑制された (右図)。